

怪しい5Z3

(問) 6V6P.P. の電蓄ですが、5Z3 のステムで紫色の光をだしヒューズが飛びます。受信機に故障はなく他の 5Z3 だとよく働き、その 5Z3 をテスターで調べても異常はありません。何故でしょう。

(答) 同様な故障を筆者も経験しました。5Z3 はご承知のようにフィラメントが長く、これを包んでいるプレートの筒も長いので、真空管のもともとのできが悪く、フィラメントとプレートが接近しすぎていると、温度上昇とともにフィラメントが緩んで、プレートへ接触して、パワー・トランスの高圧巻線を短絡しヒューズを飛ばすことがある。ご質問の場合もこれと同じ故障だと思う。もしヒューズがなかったら高価なトランスを焼くことになる。一流品の 5Z3 を使っても安心はできないから、必ずヒューズをつけておいた方がよい。

PDF 化にあたって

本 PDF は、『無線と実験』1953 年 12 月号「質疑応答」を元に作成したものである。

PDF を作成するに当り、pL^AT_EX 2_ε で組版し、dvi_pdfmx で PDF 化した

ラジオ関係の古典的な書籍及び雑誌のいくつかを

ラジオ温故知新(<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/index.html>)

に、

ラジオの回路図を

ラジオ回路図博物館 (<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/radio/radio-circuit.html>)

に収録してある。参考にしてほしい。